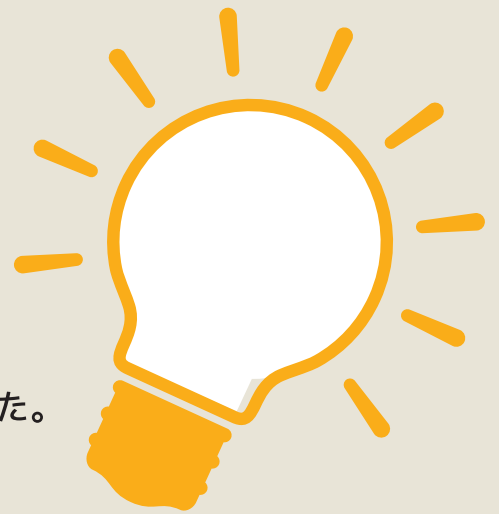
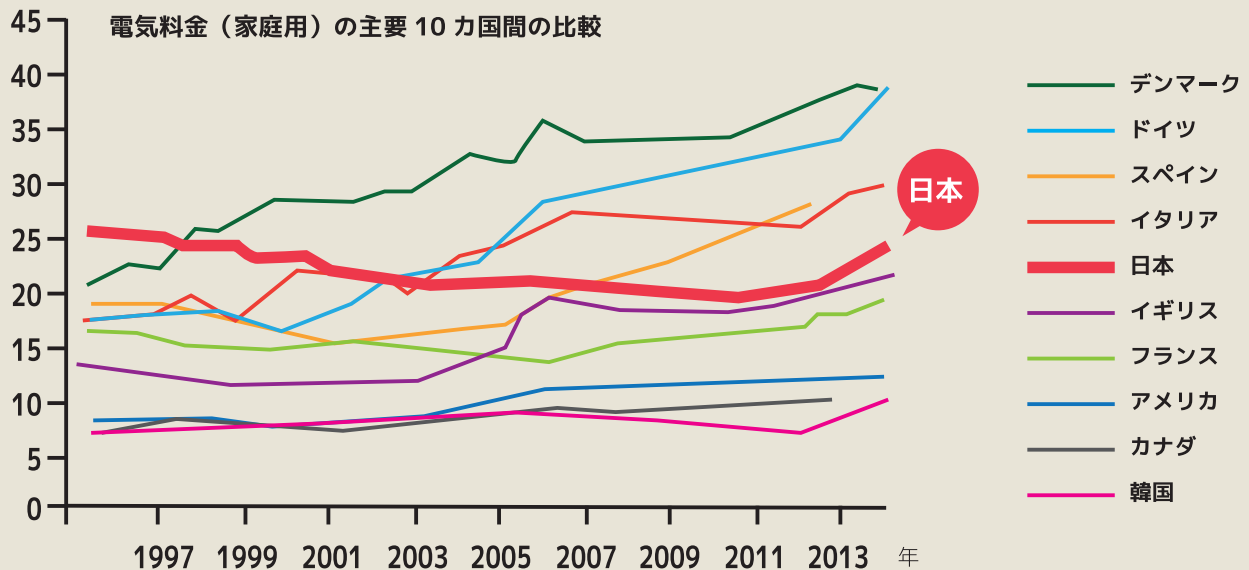


日本の電気料金を、世界の国々と比べてみました。



「日本の電気料金は高い」とよく言われますが、実際のところはどうなのでしょう。日本と世界各国の電気料金をグラフにして比べてみました。

円 / kWh



2013年為替レートで換算：1ドル=97.6円、税込み価格
出典：IEA Energy Prices and Taxes を基に電力中央研究所にて計算

日本の電気料金は世界と比較して、特別高いわけではありません。

世界の主要な国々と電気料金を比較すると、日本は10カ国の中でちょうど中間あたりの電気料金であることがわかります。（上図参照）

石炭火力による発電が主流の韓国の電気料金は政策的にも低水準に抑えられていますが、再生可能なエネルギーの導入に力を入れているドイツやデンマークでは、その税負担が大きいため、高水準の料金となっています。

（スペインやカナダなど、最新データの提供がない国については、その年の値はグラフに表示していません）

電気料金を「見直す」ことが、必要になってきています。

近年、世界的に電気料金は上昇傾向にあるようです。特に、日本の家庭用電気料金は、2012年9月の電気料金値上げの前に比べ、約2割も値上りしているのは、みなさんもお存知のことと思います。

そして「さらなる電気料金値上げの検討が必要である」という議論も、ニュースなどで取り上げられています。

このような傾向から、電気との上手な付き合い方を、今一度見直していくことが必要な時期に来ていると思われます。